

# Christmas Concert 5

## ピアノ四重奏の調べ



Violin  
村石 達哉

Violin & Viola  
綿貫 舞乃

Cello  
クリストファー・聡・キブソン

Piano & Cembalo  
山田 亜理沙

コレッリ  
合奏協奏曲 二長調 Op.6-4

モーツァルト  
ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K.478

ハイドン  
ディヴェルティメント「ロンドントリオ」 第2番

フォーレ  
ピアノ四重奏曲 第1番 八短調 Op.15

2021年 **12月9日(木)**

開演 **19:00** (開場18:30 終演21:00)

場所 **長野市芸術館 メインホール**

入場料 **¥3,000(一般) ¥1,500(高校生以下)**

インターネット予約 » <https://t.livepocket.jp/e/6zaug>

長野市芸術館チケットセンター Tel. 026-219-3191 (10:00~19:00/火曜日定休)

自宅でゆったり  
ネット鑑賞も!



■ 主催  
■ 問い合わせ先

グリーンハウス・コンサート実行委員会  
Tel. 026-246-9986 (りんごホール)

## 村石 達哉 (ヴァイオリン) Tatsuya Muraishi (Violin)



5歳よりヴァイオリンを始め、武蔵野音楽大学、同大学院、ベルリン国立芸術大学に学ぶ。SFBラジオ第2放送、ドイツ、イタリア、スウェーデンにおいてリサイタルを開いた後、95～96年にドイツのオーケストラ「エルプラント・フィルハーモニー」の首席コンサートマスターを務め集客力がなかった楽団を再生し惜しまれながらも退任し、その後ソロ活動に移りヨーロッパを中心にオーケストラと共演、音楽祭出演、客演指揮を行い99年に帰国し現在に至る。バロックヴァイオリンの奏者としても研鑽を積み、中国ツアー、米国ツアーを行った。バロック音楽の視点からの作品の演奏解釈を行いアカデミックな表現法を試みている。またそれが認められ2013年にはインディアナ大学の招聘を受け演奏。2015年より毎年ベルリンでのリサイタルを再開し、またオーストリアのオツタールで夏に行なわれている音楽祭のマスタークラスの講師を毎年務めている。

## 綿貫 舞乃 (ヴァイオリン & ヴィオラ) Maino Watanuki (Violin & Viola)



3歳よりヴァイオリンを始める。これまでに伝田充正、村石達哉、マリアンネ・ベッチャー（ベルリン芸大教授）、ハルトムート・オメツベルガー（ウィーン）の各氏に師事。ドイツ・ラインスベルクとオーストリア・オーバーゲーグルのマスタークラスに参加し、共にファイナルコンサートに出演する。15年、16年、17年、19年ベルリン及びオーストリアでのコンサートに出演し好評を得る。18年にオーストリアのグラーツにてヴィヴァルディのヴァイオリン協奏曲を室内オーケストラと共に共演した。メセナジュニアオーケストラを経てメセナ市民交響楽団のメンバー、コンサートミストレスを務める。現在、ウィーンと日本での演奏活動と共に後進の指導も行っている。T&M音楽企画の専属アーティスト。

## クリストファー・聡・ギブソン (チェロ) Christopher S. Gibson (Cello)



4才よりチェロを始める。高校在学中にTanglewood, Indiana University, Interlochenの夏期プログラムに参加。横浜インターナショナルスクール卒業後、2005年にミューエル大学に進学、哲学・政治学を二重専攻。在学中、Aldo Parisotとのオーディションに合格し、ミューエル音楽院にてメニューイン氏との共演を果たしたOle Akahoshi氏に、室内楽をWendy Sharp氏に師事する。2011年秋にミューエル大学卒業後、哲学、文学、芸術を通して英語を教えると共に、チェリストとして東京・鎌倉を中心に活躍中。2012年冬、国際演奏家協会新人オーディションにてバッハ無伴奏ヴァイオリンパルティータで入賞した際、審査員の一人であるヴァイオリニスト川島成道氏から「曲の世界に入り込むことの出来る演奏」という賛辞を受ける。

## 山田 亜理沙 (ピアノ & チェンバロ) Arisa Yamada (Piano & Cembalo)



東京学芸大学G類音楽専攻卒業。ドイツにて研鑽を積む。武蔵野音楽大学大学院修了。スタインウェイ国際ピアノコンクールin Berlin入賞、ベルリンフィルハーモニー室内楽ホールにて演奏。第35回鹿児島新人演奏会出演、最高位である県知事賞受賞。ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と共演。霧島国際音楽祭他、国内外のマスタークラスを多数受講。大学院在学中、古楽に興味を持ち、チェンバロと通奏低音を学び始める。ピアノを中野孝紀、丸山淑子の各氏、チェンバロを西山まりえ、オルガンを石丸由佳の各氏に師事。現在、室内楽や歌曲・合唱伴奏に積極的に取り組み、活動の幅を広げる傍ら、後進の指導も行っている。

### 当公演の感染症対策 ～ ご来場される皆様へのご願い ～

当公演は座席制限によるソーシャルディスタンスの確保、来場者の検温実施などの感染症対策を講じています。必ずマスクを着用してご来場ください。発熱や風邪症状のある方は来場をご遠慮ください。手指の消毒にご協力ください。ご来場時、氏名と連絡先の記入にご協力ください。

※「駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。」

